



お お せ ど つ う し ん  
**大世渡通信**

**第23号**  
**【2021年6月】**

〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6 Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006

■■この大世渡通信は私たちとご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一通信です■■

◆**最年少の息子が釣り上げたのは・・・**◆

こんにちは。中国地方の屋内外サインを自社一貫制作体制で承っております、広島市南区、株式会社日本彫刻工芸、代表取締役の大世渡(おおせど)英和です。大世渡通信第23号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、GWに私と息子、義理の兄とその息子と4人で遊漁船を借りて釣りに行きました。以前から家族で近くの漁港にときどき釣りに行っていました。ただ、6年生の息子がこれまで釣った魚は10～15cm程度のもので「大きな魚を釣ってみたい！」とよく言っていました。

そこで今回、息子に大きな魚を釣らせようと思い、船釣りをすることに。ちなみに、息子にとって初めての船釣り。義理の兄家族がよく利用している尾道の遊漁船に申し込みました。

当日、朝4時に出発。5時に義理の兄たちと合流。そこから尾道の船着き場までさらに1時間ちよっとかけて行きました。そして、他のお客さんたちとともに10人で船に乗って6時半に出港。

天気も良く、風もなく、絶好の釣り日和。今回の狙いはタイとアコウ。しまなみ海道の島々を見渡しながら進み、生口島の近くのポイントで釣りをすることに。仕掛けは生エビとタイラバ。底をとってから、上下に揺らして誘います。

まず、私にアタリがあり、30cmくらいのタイが釣れました。そして、数分後、息子にもアタリが！息子は「すごい重い！」と言いながら巻いていたのですが、最後は「もう巻き上げれん！！」と、私にバトンタッチ。たしかに重い！竿が折れないようになんとか巻き上げ、そして、最後は網ですくい上げてもらったのですが、釣れたのは、周りの大人もびっくりの45cmのアコウでした！

その後、15時過ぎまで続け、4人で20匹ほどの釣果。また、その船に乗っていた10人の中で最年少の息子が一番の大物(45cmのアコウ)を釣り上げ、本人も大喜びでした。

20匹の魚を4人で分け、帰宅後に捌いて刺身や煮魚にして美味しくいただきました。息子はさっそく「また行きたい！」と言っているので、時期を見てまた連れて行ってやれたらと思っています。とてもいい思い出になりました。



◆**編集後記**◆

今回もまた最後までお読みいただき、どうもありがとうございます。大世渡通信の発行を開始して次回で丸2年です。最近、この通信をお送りした後に、読者の皆様から感想や励ましのお言葉をお電話やメール、FAXなどでいただくことが増え、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。通信を発行するようになってから、お客様と仕事のやり取りだけでなく、より深いコミュニケーションができるようになり、とても嬉しく思っております。いつもいつも本当にありがとうございます。

■■大世渡通信はいらぬよという方は、大変お手数ですが082-250-8883までご連絡いただければと思います■■

【発行者プロフィール】

■名前:大世渡 英和(おおせど ひでかず) ■生年月日:1979年1月18日 ■血液型:O型

■出身地:広島県呉市 ■趣味:料理(食べ飲み歩きも好きです)、音楽(レコードを聴きます)、キャンプ、スノーボード ■家族構成:好奇心旺盛な私、高校時代から交際していた妻、誰に似たか秀才の息子(11歳)、天真爛漫な娘(9歳)

【発行元】株式会社日本彫刻工芸 本社工場 〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6

Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006 Email:h-ohsedo@niccho.main.jp

